

スナーダイ・クマエ孤児院 カンボジアのこどもたちの絵画展 を開催します

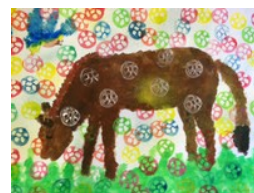
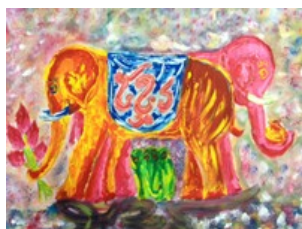
メアス博子さん(H9経営卒)がカンボジアで運営する孤児院「スナーダイ・クマエ」。ここでは、美術や図工の授業がないカンボジアで、子どもたちが絵を描くことを学んでいます。そして、彼らが見るカンボジアや日常のシーンがいきいきと描かれた作品の数々が、絵画展として、今年も日本にやってきます。

ぜひご来場ください。

日時 : 2015年7月31日(金)~8月2日(日)
(各日10:00~17:00)

会場 : 甲友会館1階ロビー(岡本キャンパス)

入場料 : 無料



“スナーダイ・クマエ”とは、カンボジアのことば(クメール語)で、「カンボジア人の手によるもの」という意味です。カンボジア人が自らの手で子どもを育て、その子どもたちが自分たちの手で国をつくっていく、そういった希望が込められています。この絵画展も、“作品を販売した収益により(=自分たちの力で)孤児院を運営したい”という願いが込められています。

問合せ先: 甲南学園広報部 Tel:078-435-2314